

神中しーぶん

平成27年
9月8日
神原中
不定期16号

教育長激励訪問!!

一渡慶次克彦教育長が島袋友里さんを激励—

去る九月二日(水)の午後四時に、那覇地区の少年の主張大会に那覇市代表として出場する島袋友里さんを激励するために、福里祥代指導主事と一緒に渡慶次克彦教育長が本校を訪問しました。

那覇地区も制す

校長室における激励会には、友里さんを始め、学校長・教頭・学級担任の大城佑作教諭・国語担当の梶原美紀教諭が参加しました。会の中で、教育長からは「優勝カップ返還の時は大丈夫かな?というような印象だった。その後、去る九月四日(金)に行われた那覇地区大会でも見事最優秀賞に輝き、次の県大会への出場も決定しました。地区大会は、那覇市代表六名、浦添市代表三名が参加の大会でした。時には教育長の激励が大きな重圧になる場合もあるのだが、友里さんは逆に大きな声援に変えて、さらに気持ち

不審者対策

去る9月7日(月)4校時に、教室へ不審者が侵入したことを想定して、不審者対策としての避難訓練を実施した。①不審者侵入など、予測できない事態に備え、②不審者侵入を速く発見し、③避難経路を確保し、④避難行動を迅速に行うこと。本校区那覇署少年補導員の指導員の中、犯罪の危険性がある(不審者役)のまわりの話で、盗盗サイトについて



おめでとう

- ☆ 第30回沖縄県少年の主張那覇地区大会 最優秀賞…島袋友里③
- ☆ 平成27年度全日本卓球選手権カデットの部沖縄県予選大会 準優勝…高山朝華②(シングル) 準優勝…高山朝華②(ダブル) 諸見里彩②(ダブル)

正直さに感心

去る9月8日(火)の学年朝会の後、一年の男子生徒が登校中に、見つけたお金を届けに来ました。拾ったお金を届けるというのは簡単そうで意外と考えてしまおう。先日テレビの放送で、「落とし物が見つかる」というのがありました。届けた本人の正直さに感心しました。かつては、田舎の方では当たり前だが?

を高めることができた成果だと思えます。本番を迎えるまでの本人の努力が結果として実を結んだものです。今後とも、より高い目標へ向けて練習を積み重ねることが自分自身の大きな成長に繋がることでしょう。

相次ぐ学校訪問

九月九日の学力向上推進室・教育事務所・市教育委員会による訪問(四名)に始まり、十五日の小中一貫教育推進に係る学校支援訪問(四名)、二十五日は神原中・神原小・壺屋小三校合同の神原中学校小中一貫教育グループの取組に係る学校訪問(十名)があります。平成二十八年度から那覇市内全小中学校において小中一貫教育が完全実施されます。市内における先進校としての位置づけにある本校区の取組内容等について情報交換を行い、他の校区の取組の参考にしたいとのことですが、目指すは更なるパワーアップ。

地区陸上迫る

来る九月十八日(金)浦添市陸上競技場において、全校生徒が応援参加するなか、那覇地区陸上競技大会が開催されます。走ることは、すべての競技の基礎となるものである。部活動等においても、いくらテクニクに優れていても「スピード」「持久力」がなければ、より高いレベルの試合で勝利することは難しいことでしょう。本校の陸上への取組も年々盛り上がってきているように思える。かつては陸上王国であった過去もある。神原中の生徒は、その血を引き継いでいるので、潜在能力はあるはずである。来る大会本番へ向けて一生懸命練習に取り組んでいます。地区陸上の記録を見てみると、男子総合で昭和四十八年から三連覇、女子総合で昭和四十六年から七連覇、男女総合でも昭和四十八年から四連覇した。

活躍の新聞記事

島袋さん(神原中) 最優秀 少年の主張、17人発表



那覇市少年の主張大会で意見発表を行った中学生や関係者ら＝15日、那覇市の市中央公民館

第34回那覇市少年の主張大会(市青少年健全育成市民会議主催)が15日、市立中央公民館で開かれた。市内の中学生17人が意見発表を行い、「ひとりのほつちの君へ」と題して発表した神原中学校3年の島袋友里さん(15)が最優秀賞を受賞した。

審査委員長の川村和久市小学校長兼会長は「身近な体験などに基いた、素直で今後につながる決意を感じる発表が多かった。この経験は今後の人生で役立つはずだ」と講評した。

最優秀賞の島袋さんと優秀賞の5人は9月4日に開催される「第30回県少年の主張那覇地区大会」に出場する。優秀賞は次の通り。

【優秀賞】城間瑞生



島袋 友里さん(15)

少年の主張
最優秀で

ハイタイ

○：第34回那覇市少年の主張大会で最優秀賞に輝いた。神原中学校3年生。1年時に孤立感から不登校となり、さらに摂食障害で入院した。その際、看護師から「聞いてくれる人に気持ちが伝わるむしやらに」努力することの大切さを教わった経験を振り返り、前向きに今後の人生を歩んでいく決意を5分間の発表で表現した。

この日の発表を「緊張して文章が飛んでしまったので80点」と自己採点する。9月の県少年の主張大会に派遣されるが、那覇地区大会に派遣されるが、

前向きに歩む心語る

向きに今後の人生を歩んでいく決意を5分間の発表で表現した。

教育長の 激励訪問



ひと粹

島袋 友里さん(15)



第30回県少年の主張・那覇地区大会で最優秀賞を受賞した。「ひとりのほつちの君へ」がタイトル。

挑戦する大切さ語る

那覇 少年の主張で最優秀

中学1年のころに友人関係で悩んで入院したが、周囲の支えで自分の気持ちに変化した過去を打ち明け、何事にも挑戦することの大切さを訴えた。

1カ月前から毎日練習した。その成果が本番はあまり緊張せず「感情を込め、目の前の中学生に共感してもらうことを心掛けた。これまでいろんな人が「頑張つて」と声を掛けてくれた。期待に応えるため、全国大会出場を目指す。

(那覇)